

【別紙6】ハードウェア要件

1 ハードウェアの共通仕様

ID	共通仕様	
1	調達するハードウェアについては、市場で調達可能であり、調達時点において最新かつ豊富な稼働実績を有し、さらに受注者が動作保証できるものを提供すること。各サーバを搭載できる19インチラックも用意すること。	
2	調達するハードウェアの内、ネットワークに接続する機器については、IPv4、IPv6に対応可能な製品であること。やむを得ない理由により、対応が不可能である場合は、理由を提示すること。	
3	調達するハードウェアのうち、グリーン購入法の特定調達品目及び国際エネルギースタートプログラムの対象製品に該当する機器については、基準に適合する製品であること。	
4	各サーバ共通事項	
	① 外部記録装置	・ CD-ROM/DVD-ROM対応のドライブを内蔵すること。 CD-R、DVD-R等書き込み可能なドライブを提案する場合、書込禁止設定が可能であること。
	② インタフェース	・ Fibre Channelに対応するインタフェースを必要に応じて有することが可能なこと。その場合、Fibre Channelの伝送速度は8Gbps以上であること。
	③ LANインタフェース	・ 1000Base-T/100Base-TX/10Base-Tに対応したLANインタフェースを4ポート以上有すること。
	④ 電源	・ 冗長化電源構成とすること。消費電力は一式あたりの数値を指す。
	⑤ 筐体	・ 19インチラック型に搭載可能であること（なお、ラック毎にはディスプレイキーボード等を含むラックコンソールを有すること。）。
	⑥ DAT装置	・ DAT72に対応したDAT装置を内蔵すること（ただし、DAT72に対応したDAT装置がない場合にはDAT160対応装置（DAT72テープに対して読み書き可能であること）等も可とする。）。 ・ 外付けドライブの提案も可能だが、消費電力はサーバと外付けDATドライブの合計値が要件を満たすこと。
	⑦ 主記憶装置	・ ECC（エラー訂正）機能を有すること。

2 ハードウェアの個別要求仕様

ID	サーバ名/端末名	数量	分類		要求仕様	調達区分					
			番号	名称		その1 ※1	その2 ※2	その3 ※3	本省 ※4		
A-1	徴収WebAPサーバ									○	
A-2	徴収DBサーバ									○	
A-3	ファイルサーバ									○	
A-4	帳票サーバ									○	
A-5	OCR・Webアプリケーションサーバ	2 式	①	CPU	・ 実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006で200以上の能力を有すること。						○
			②	主記憶容量	・ 16GB以上内蔵すること。						
			③	磁気ディスク装置	・ 高速アクセス、大容量で信頼性の高い磁気ディスク構成とし、RAID構成後の利用可能領域として290GB以上有すること。 ・ データ転送速度は6Gbps以上であること。 ・ SASドライブであること。 ・ ホットスワップ対応とすること。 ・ Raid1構成とすること。						
			④	消費電力	・ 1式あたりの最大消費電力を680W以下とすること。						
			⑤	その他	・ 各サーバ共通事項を満たすこと（ただし、Fibre Channelに対応するインタフェースは不要。）。 ・ 信頼性を高めるために、負荷分散構成とすること。 ・ 本サーバを制御するコンソールを有すること。						

【別紙6】ハードウェア要件

ID	サーバ名/端末名	数量	分類		要求仕様	調達区分			
			番号	名称		その1 ※1	その2 ※2	その3 ※3	本省 ※4
A-6a/7a	OCR・テキスト画像データ管理サーバ	2 式	①	CPU	・実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006で400以上の能力を有すること。				○
			②	主記憶容量	・48GB以上内蔵すること。				
			③	磁気ディスク装置	・高速アクセス、大容量で信頼性の高い磁気ディスク構成とし、RAID構成後の利用可能領域として580GB以上有すること。 ・データ転送速度は6Gbps以上であること。 ・SASドライブであること。 ・RAID1構成とすること。				
			④	消費電力	・1式あたりの最大消費電力を760W以下とすること。				
			⑤	その他	・各サーバ共通事項を満たすこと。 ・信頼性を高めるために、冗長化構成（クラスタリング）とすること。 ・クラスタリング構成を実現するための機器（スイッチ）についても併せて納入すること。 ・冗長化されたFibre Channel接続で外部ストレージ（A-6b/7b）と接続すること。				
A-6b/7b	外部ストレージ（OCR・テキスト画像データ管理サーバ）	1 式	①	磁気ディスク装置	・冗長化されたサーバ間でデータ共有するための外部共有ディスクを実装すること。 ・共有ディスクはRAID1+0構成とし、RAID構成後の利用可能領域として300GB以上及び450GB以上の2つのデータ領域及び同容量のバックアップ領域（バックアップ領域はRAID5の構成も可。）を用意すること。 ・ホットスワップ対応であること。 ・グローバルホットスワップ用としてディスク2本以上を備えること。				○
			②	筐体	・ラックに収容できること。				
			③	消費電力	・1式あたりの最大消費電力を1,000W以下とすること。				
			④	その他	・Fibre Channel接続可能なポートを4ポート以上を有すること。 ・Fibre Channelの伝送速度は8Gbps以上であること。				
A-8	OCR用管理端末	1 式	①	CPU	・クロック周波数 3.0GHz以上、チップ上のキャッシュメモリを8MB 以上有し、4つ以上のスレッドを同時実行できること。又はこれと同等以上の機能を有するものとすること。				○
			②	主記憶容量	・4GB以上内蔵すること。				
			③	磁気ディスク装置	・高速アクセス、大容量で信頼性の高い磁気ディスク構成とし、実容量として160GB以上有すること。 ・データ転送速度は6Gbps以上であること。 ・SASドライブであること。				
			④	外部記録装置	・CD-R/CD-RW/CD-ROM/DVD-ROM対応のドライブを内蔵すること。				
			⑤	LAN	・1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T（自動認識）アダプタを内蔵すること。				
			⑥	ディスプレイ装置	・ディスプレイは17型TFTカラー液晶とすること。				
			⑦	マウス	・光学式2ボタンのホイール付きUSB対応のマウスとする。ハードウェアにその他のポインティングデバイスがある場合はマウスが差し込まれているときはマウスのみ利用できる機能を有すること。 ・マウスパッドを用意すること。				
			⑧	キーボード	・OADG準拠若しくはJIS準拠であること。				
			⑨	消費電力	・1式あたりの最大消費電力を760W以下とすること。				
			⑩	その他	・キーボードカバーを装着すること。 ・必要なデバイスドライバはすべて最新のものであり、指定されているOSにおいて正常に稼働するよう設定されていること。				
A-9	省内・金融機関連携サーバ								○
A-10	官庁会計連携サーバ								○
A-11	外部共有ディスク装置								○
A-12	業務系バックアップサーバ								○
A-13	テープ装置（A-12接続）								○

【別紙6】ハードウェア要件

ID	サーバ名/端末名	数量	分類		要求仕様	調達区分			
			番号	名称		その1 ※1	その2 ※2	その3 ※3	本省 ※4
A-15	FCスイッチ								○
B-1	原本保管サーバ								○
B-2	電子納付サーバ								○
B-3	MPN連携サーバ								○
B-4	e-Gov連携サーバ								○
B-5	電子申請APサーバ								○
C-1	統合認証サーバ								○
C-2	ポータルサーバ								○
D-1	運用操作ログ管理サーバ								○
D-2a	アップデートサービスサーバ								○
D-2b	セキュリティ監査サーバ								○
D-3	システムログ管理装置								○
D-5	ウイルス管理/検疫管理サーバ								○
D-6	運用監視サーバ								○
D-7a	ファイル配布サーバ								○
D-7b	資産管理サーバ								○
D-8	メールサーバ								○
D-9	レーザープリンタ								○
D-10	運用管理端末								○
F-1	事業場公開サーバ								○
F-2	事業場公開DBサーバ								○
F-3	運用管理端末								○
F-4/5	改ざん検知等管理サーバ/運用操作ログ等管理サーバ								○
F-6	事業場公開用認証サーバ								○
F-7	システムログ管理装置								○
R-1	RS保守サーバ					○			
R-2	RSバッチ配信用サーバ					○			
R-3	統合監視サーバ					○			
R-4	RSバックアップ機					○			
R-5	保守クライアント端末					○			
R-6	統合監視端末					○			
R-7	文書管理用スキャナ					○			
R-8	RS保守用スイッチ					○			
X-1	徴収WebAPサーバ								○
X-2	徴収DBサーバ								○

【別紙6】ハードウェア要件

ID	サーバ名/端末名	数量	分類		要求仕様	調達区分				
			番号	名称		その1 ※1	その2 ※2	その3 ※3	本省 ※4	
X-3a	ファイルサーバ									○
X-3b	帳票サーバ									○
X-4	外部連携サーバ									○
X-5	OCR・Webアプリケーションサーバ	1 式	①	CPU	・実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006で200以上の能力を有すること。					○
			②	主記憶容量	・16GB以上内蔵すること。					
			③	磁気ディスク装置	・高速アクセス、大容量で信頼性の高い磁気ディスク構成とし、RAID構成後の利用可能領域として146GB以上有すること。 ・SASドライブであること。 ・ホットスワップ対応とすること。 ・データ転送速度は6Gbps以上であること。 ・RAID1構成とすること。					
			④	消費電力	・1式あたりの最大消費電力を380W以下とすること。					
			⑤	その他	・各サーバ共通事項を満たすこと。（ただし、Fibre Channelに対応するインタフェースは不要。LANインタフェースは2ポート以上。）。 ・本サーバを制御するコンソールを有すること。					
X-6a	OCR・テキスト画像データ管理サーバ	2 式	①	CPU	・実装するCPU全体のSPECint_rate_base2006で300以上の能力を有すること。					○
			②	主記憶容量	・32GB以上内蔵すること。					
			③	磁気ディスク装置	・高速アクセス、大容量で信頼性の高い磁気ディスク構成とし、RAID構成後の利用可能領域として146GB以上有すること。 ・SASドライブであること。 ・ホットスワップ対応とすること。 ・データ転送速度は6Gbps以上であること。 ・RAID1構成とすること。					
			④	消費電力	・1式あたりの最大消費電力を760W以下とすること。					
			⑤	その他	・各サーバ共通事項を満たすこと（ただし、LANインタフェースは2ポート以上）。 ・本サーバを制御するコンソールを有すること。 ・Fibre Channel接続で【X-6b】外部ストレージ（OCR・テキスト画像データ管理サーバ）と接続すること。					
X-6b	外部ストレージ（OCR・テキスト画像データ管理サーバ）	1 式	①	磁気ディスク装置	・冗長化されたサーバ間でデータ共有するための外部共有ディスクを実装すること。 ・共有ディスクはRAID1+0構成とし、RAID構成後の利用可能領域として300GB以上及び450GB以上の2つのデータ領域及び同容量のバックアップ領域（バックアップ領域はRAID5の構成も可。）を用意すること。 ・ホットスワップ対応であること。 ・グローバルホットスペア用としてディスク2本以上を備えること。					○
			②	筐体	・ラックに収容できること。					
			③	消費電力	・1式あたりの最大消費電力を670W以下とすること。					
			④	その他	・Fibre Channel接続可能なポートを4ポート以上を有すること。 ・Fibre Channelの伝送速度は8Gbps以上であること。					
X-9a	テスト・検証用バックアップサーバ								○	
X-9b	テープ装置								○	
X-11	システムログ管理装置								○	
X-12	ウイルス管理/検疫管理サーバ								○	
X-13	運用監視サーバ								○	
X-14	電子申請APサーバ								○	
X-15	原本保管サーバ								○	
X-16	電子納付サーバ								○	

【別紙6】ハードウェア要件

ID	サーバ名/端末名	数量	分類		要求仕様	調達区分						
			番号	名称		その1 ※1	その2 ※2	その3 ※3	本省 ※4			
X-17	MPN連携サーバ									○		
X-18	MPNシミュレータサーバ									○		
X-19	e-Gov連携サーバ									○		
X-20	統合認証サーバ									○		
X-21	ポータルサーバ									○		
X-22	事業場公開サーバ									○		
X-23	事業場公開DBサーバ									○		
X-24	運用管理端末									○		
X-25	クライアント端末						○					
X-26	汎用OCR用操作端末	2 式	①	CPU	・クロック周波数 3.10GHz以上、チップ上のキャッシュメモリを8MB 以上有し、4つ以上のスレッドを同時実行できること、又はこれと同等以上の機能を有するものとする。						○	
			②	主記憶容量	・4GB以上内蔵すること。							
			③	磁気ディスク装置	・高速アクセス、大容量で信頼性の高い磁気ディスク構成とし、RAID構成後の利用可能領域として80GB以上有すること。 ・データ転送速度は6Gbps以上であること。 ・SAS若しくはSATAドライブであること。 ・RAID1構成とすること。							
			④	外部記録装置	・CD-R/CD-RW/CD-ROM/DVD-ROM対応を内蔵すること。							
			⑤	LAN	・1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T（自動認識）アダプタを内蔵すること。 ・無線LANはなくてもよい。なお、有している場合は使用不可とする。							
			⑥	ディスプレイ	・ディスプレイはTFTカラー液晶21型以上（解像度1920×1080ピクセル以上）とすること。							
			⑦	マウス	・光学式若しくはレーザー式2ボタンのホイール付きUSB対応のマウスとする。							
			⑧	キーボード	・OADG準拠若しくはJIS準拠であること。							
			⑨	消費電力	・1式あたりの最大消費電力を380W以下とすること。							
			⑩	その他	・USB2.0以上のインタフェースで汎用OCR装置と通信できること。							

【別紙6】ハードウェア要件

ID	サーバ名/端末名	数量	分類		要求仕様	調達区分				
			番号	名称		その1 ※1	その2 ※2	その3 ※3	本書 ※4	
X-27	汎用OCR装置	2 式	①	読取り速度	・ 読取り速度は、160枚/分（A4横 手書き数字30文字×10行）以上であること。				○	
			②	帳票サイズ	・ 読取り可能な帳票サイズは102×192 ～ 420×297mm（縦×横）の範囲に対応すること。					
			③	帳票紙厚	・ 読取り可能な帳票紙厚は35kg～150kg連量の範囲であること。					
			④	対応用紙	・ OCR用紙、上質紙、感圧紙A/C、普通紙、再生紙の用紙に対応していること。					
			⑤	ホッパ容量	・ ホッパ容量が500枚（70Kg連量用紙）以上であること。					
			⑥	スタッカ容量	・ 認識処理の結果（正読、不読）をもとに帳票を振り分け排出するスタッカが2つあること。 ・ 2つのスタッカの合計容量が600枚（70Kg連量用紙）以上であること。					
			⑦	解像度	・ イメージを出力する時の解像度は、次の中から選択できる仕組みであること（600、400、300、240、200dots/25.4mm）。					
			⑧	機能	・ ナンバリング機能を有すること。 ・ 2枚送り検出機能を有すること。 ・ 1回のスキャンで帳票両面を同時に読み取る機能を有すること。 ・ 1回のスキャンで、文字認識用のイメージと帳票原本再現用のイメージを同時に採取可能なこと。					
			⑨	消費電力	・ 1式あたりの最大消費電力を500W以下とすること。					
			⑩	その他	・ 卓上型OCRスキャナであること。 ・ 総質量が85 kg以下であること。 ・ USB2.0以上のインタフェースで汎用OCR用操作端末と通信できること。 ・ 読み取った帳票へ通番を印字できること、また通番印字の有無および位置を指定できること。 ・ 汎用OCR装置及び操作端末を乗せることが可能なスタンダードテーブル及び椅子を用意すること。 ・ テーブルの寸法は汎用OCR操作端末を含め、1100 (W) × 700 (D) × 700 (H) mm程度であること。					
X-28	外部共有ディスク装置									○
X-29	OCR用管理端末	1 式	①	CPU	・ クロック周波数 3.0GHz以上、チップ上のキャッシュメモリを2MB 以上有し、4つ以上のスレッドを同時実行できること、又はこれと同等以上の機能を有するものとする。				○	
			②	主記憶容量	・ 4GB以上内蔵すること。					
			③	磁気ディスク装置	・ 高速アクセス、大容量で信頼性の高い磁気ディスク構成とし、RAID構成後の利用可能領域として160GB以上有すること。 ・ データ転送速度は6Gbps以上であること。 ・ SASドライブであること。					
			④	外部記録装置	・ CD-R/CD-RW/CD-ROM/DVD-ROM対応のドライブを内蔵すること。					
			⑤	LAN	・ 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T（自動認識）アダプタを内蔵すること。					
			⑥	ディスプレイ	・ ディスプレイは17インチ液晶とすること。					
			⑦	マウス	・ 光学式2ボタンのホイール付きUSB対応のマウスとする。ハードウェアにその他のポインティングデバイスがある場合はマウスが差し込まれているときはマウスのみ利用できる機能を有すること。 ・ マウスパッドを用意すること。					
			⑧	キーボード	・ OADG準拠若しくはJIS準拠であること。					
			⑨	消費電力	・ 1式あたりの最大消費電力を1,000W以下とすること。					
			⑩	その他	・ キーボードカバーを装着すること。 ・ 必要なデバイスドライバはすべて最新のものであり、指定されているOSにおいて正常に稼働するように設定されていること。					
X-30	レーザープリンタ									○
X-31	ドットインパクトプリンタ									○
X-32	ラインプリンタ									○
X-33	高速レーザープリンタ									○
X-34	構成管理サーバ									○

【別紙6】ハードウェア要件

ID	サーバ名/端末名	数量	分類		要求仕様	調達区分			
			番号	名称		その1 ※1	その2 ※2	その3 ※3	本番 ※4
X-35	モバイル端末						○		
X-36	モバイルプリンタ						○		
X-37	FGスイッチ								○
H-1 J-1	汎用OCR用操作端末	173 式	①	CPU	・クロック周波数 3.10GHz以上、チップ上のキャッシュメモリを8MB 以上有し、4つ以上のスレッドを同時実行できること、又はこれと同等以上の機能を有するものとする。				
			②	主記憶容量	・4GB以上内蔵すること。				
			③	磁気ディスク装置	・高速アクセス、大容量で信頼性の高い磁気ディスク構成とし、RAID構成後の利用可能領域として80GB以上有すること。 ・データ転送速度は6Gbps以上であること。 ・SAS若しくはSATAドライブであること。 ・RAID1構成とすること。				
			④	外部記録装置	・CD-R/CD-RW/CD-ROM/DVD-ROM対応を内蔵すること。				
			⑤	LAN	・1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T（自動認識）アダプタを内蔵すること。 ・無線LANはなくてもよい。なお、有している場合は使用不可とする。				○
			⑥	ディスプレイ	・ディスプレイはTFTカラー液晶21型以上（解像度1920×1080ピクセル以上）とすること。				
			⑦	マウス	・光学式若しくはレーザー式2ボタンのホイール付きUSB対応のマウスとする。				
			⑧	キーボード	・OADG準拠若しくはJIS準拠であること。				
			⑨	消費電力	・1式あたりの最大消費電力を380W以下とすること。				
			⑩	その他	・USB2.0以上のインタフェースで汎用OCR装置と通信できること。				
H-2 J-2	汎用OCR装置	173 式	①	読取り速度	・読取り速度は、160枚/分（A4横 手書き数字30文字×10行）以上であること。				
			②	帳票サイズ	・読取り可能な帳票サイズは102×192 ～ 420×297mm（縦×横）の範囲に対応すること。				
			③	帳票紙厚	・読取り可能な帳票紙厚は35kg ～ 150kg連量の範囲であること。				
			④	対応用紙	・OCR用紙、上質紙、感圧紙A/C、普通紙、再生紙の用紙に対応していること。				
			⑤	ホッパ容量	・ホッパ容量が500枚（70Kg連量用紙）以上であること。				
			⑥	スタッカ容量	・認識処理の結果（正読、不読）をもとに帳票を振り分け排出するスタッカが2つあること。 ・2つのスタッカの合計容量が600枚（70Kg連量用紙）以上であること。				
			⑦	解像度	・イメージを出力する時の解像度は、次の中から選択できる仕組みであること（600、400、300、240、200dots/25.4mm）。				○
			⑧	機能	・ナンバリング機能（通番印字）を有すること。 ・二枚送り検出機能を有すること。 ・1回のスキャンで帳票両面を同時に読み取る機能を有すること。 ・1回のスキャンで、文字認識用のイメージと帳票原本再現用のイメージを同時に採取可能なこと。				
			⑨	消費電力	・1式あたりの最大消費電力は500W以下とすること。				
			⑩	その他	・卓上型OCRスキャナであること。 ・総質量が85 kg以下であること。 ・USB2.0以上のインタフェースで汎用OCR用操作端末と通信できること。 ・読み取った帳票へ通番を印字できること、また通番印字の有無および位置を指定できること。 ・汎用OCR装置及び操作端末を乗せることが可能なスタンダードテーブル及び椅子を用意すること。 ・テーブルの寸法は汎用OCR操作端末を含め、1100（W）×700（D）×700（H）mm程度であること。				
H-3 I-1 K-1 J-3	クライアント端末						○		
J-4 K-4 H-4	ドットインパクトプリンタ						○		
H-5 J-5	ラインプリンタ						○		

【別紙6】ハードウェア要件

ID	サーバ名/端末名	数量	分類		要求仕様	調達区分			
			番号	名称		その1 ※1	その2 ※2	その3 ※3	本省 ※4
H-6 J-6 K-2	高速レーザープリンタ						○		
H-7 J-7 K-3 I-2	レーザープリンタ						○		
H-8 J-8	モバイル端末						○		
H-9 J-9	モバイルプリンタ						○		
J-10a	RSシステムサーバA					○			
J-10b	RSシステムサーバB					○			
J-10c	RSシステムサーバC					○			
J-11a	RSストレージA					○			
J-11b	RSストレージB					○			
J-12	RSバックアップ機					○			
J-13	文書管理クライアント端末					○			
J-14	文書管理用スキャナ					○			
J-15	RSスイッチ					○			

※1 その1については、労働保険適用徴収システムに係るハードウェア・ソフトウェアの賃貸借及び保守一式（拠点機器その1）の受託者に納入を求める機器である。  
 ※2 その2については、労働保険適用徴収システムに係るハードウェア・ソフトウェアの賃貸借及び保守一式（拠点機器その2）の受託者に納入を求める機器である。  
 ※3 その3については、労働保険適用徴収システムに係るハードウェア・ソフトウェアの賃貸借及び保守一式（拠点機器その3）の受託者に納入を求める機器である。  
 ※4 本省については、労働保険適用徴収システムに係るハードウェア・ソフトウェアの賃貸借及び保守一式（本省サーバ機器）の受託者に納入を求める機器である。  
 注）当資料のうち「調達区分：その3」以外の構成については、今後変更される可能性がある。